



標準予防策 (スタンダードプリコーション)


感染経路の遮断を目的とした具体策




行為一洗手い




マスク
手袋
エプロン




環境整備



リネン管理



適切な隔離

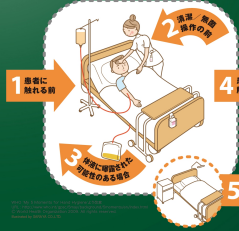


器材の取り扱い

etc...


衛生的手洗い

手指衛生 5つのタイミング




1. 患者に触れる前
2. 清浄操作の前
3. 体液に触れたとき
4. 患者に触れた後
5. 患者の物品に触れたあと

衛生的手洗いの種類



1. 石けんと流水

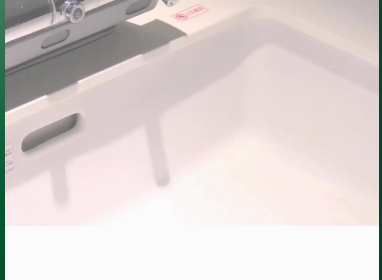
目に見える汚れがあるとき
体液が付着した可能性があるとき
ノロウイルス対策



2. 擦式アルコール消毒

20秒の擦り込みで99%消毒
皮膚保護剤入りで手が荒れにくい
ノロウイルスには効果なし
携帯可能

衛生的手洗い



環境整備

感染源の減少・排除を行う



床や壁など人の手が触れないところは濡れ拭き
人が触れるドアノブや手すり、スイッチなどは



アルコールやハイターで消毒

食器や衣類、リネン類などは



食洗器や乾燥機で殺菌

環境整備


1. アルコール

70%以上の濃度のアルコールが揮発する際に殺菌
布やペーパータオルに染み込ませて拭く

2. 次亜塩素酸ナトリウム

0.05%の濃度で拭くことで消毒効果あり
アルカリ性なので人体禁

キッチンハイターでは
水1Lに対してキャップ1杯



環境整備

3. 食器洗い乾燥機

流水での洗い上げと80℃以上の熱湯で殺菌
85℃以上でインフル(10分)・ノロ(1分)ともに
死滅する

4. ガス式衣類乾燥機

80℃以上の熱風で殺菌できる
熱湯や0.1%次亜塩素酸ナトリウムに30分浸し、
洗濯後、乾燥機を使用することで効果大



感染症の特徴

新型コロナウイルス

特徴	
感染経路	接触感染と飛沫感染（飛沫は2m程度飛ぶ）
症状	発熱、倦怠感、空咳、味覚異常、頭痛、肺炎症状など
経過	80%は軽症のまま1週間で治癒する 残り20%が悪化し入院となる。うち5~10%はICUへ
潜伏期間	1~14日。おおくは4~5日で発症する
治療方法	ワクチン、治療薬なし。対症療法のみ実施する。 与薬や酸素投与、人工呼吸器など
ウイルス排泄	3~4週間と長い傾向にある
予防	アルコール、次亜塩素酸ナトリウムでの消毒可
備考	高齢者や基礎疾患のある人ほど重症化しやすい

インフルエンザ

特徴	
感染経路	飛沫感染
症状	急な発熱(38.0℃)、倦怠感、関節痛、頭痛など
経過	突然発症し、高熱が3日程度続く 通常1週間程度で軽快する
潜伏期間	1~5日（平均3日）
治療方法	ワクチン、抗ウイルス薬(タミフル、リレンザなど) 対症療法
ウイルス排泄	発症前日から3~7日間、鼻や喉から排泄
予防	予防接種（5ヶ月有効）、手指衛生、アルコール可
備考	風邪や新型コロナに比べると急激に強く出る

ノロウイルス

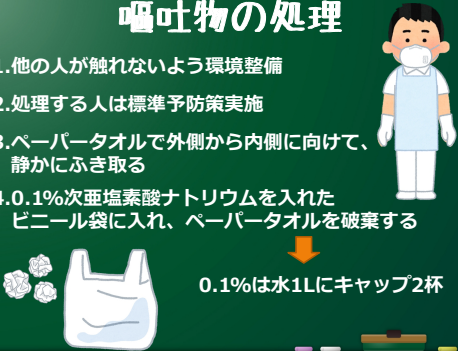
特徴	
感染経路	接触感染（経口感染）、飛沫感染
症状	嘔気、嘔吐、腹痛、下痢、発熱
経過	24~48時間で腹痛や嘔気などの症状が出現し、 通常は3日程度で回復する。
潜伏期間	1~2日
治療方法	対症療法、症状の改善を待つ 水分補給を行う
ウイルス排泄	1週間~1か月、便中に排泄
予防	次亜塩素酸ナトリウムでの消毒、手指衛生
備考	嘔吐下痢による脱水に注意。アルコール効果なし。

嘔吐物の処理

嘔吐物の処理


- 1.他の人が触れないよう環境整備
- 2.処理する人は標準予防策実施
- 3.ペーパータオルで外側から内側に向けて、静かにふき取る
- 4.0.1%次亜塩素酸ナトリウムを入れたビニール袋に入れ、ペーパータオルを破棄する

0.1%は水1Lにキャップ2杯

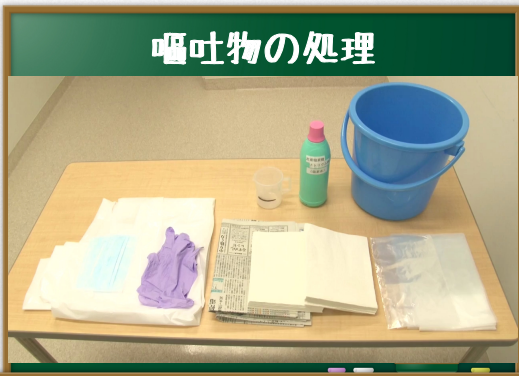


嘔吐物の処理

- 5.嘔吐物の中心から3m程度を0.1%次亜塩素酸ナトリウムを浸したペーパータオルで覆うように拭く
- 6.空気感染を防ぐため、窓を開けて換気する
- 7.使用した衣類は破棄するか汚物を完全に洗い流したあと、85℃以上の熱湯に1分浸すか、0.05%次亜塩素酸ナトリウムに60分浸す
- 8.他の衣類と別に洗濯・乾燥を行う



嘔吐物の処理



おわり
